

2016年(平成28年)4月21日(木曜日)



被災者に寄り添う支援を

熊本地震で党
名古屋市議団
公明党名古屋市議団(金
庭官雄団長)は19日、市役
所内で「平成28年熊本地震」
被災地への支援などに関す
る緊急要望書を河村たかし
市長に提出した【写真】。

席上、金庭団長は、名古屋
市として既に避難所へ緊
急自動車などによる応急給
水活動の実施や食料品、紙
おむつなどの支援を展開し
ていることを評価。その上
で、地震によって被災地が
甚大な被害を受けているこ
とを踏まえ、被災者に寄り
添った最大限の支援・応援
をするよう要請した。

また、南海トラフ巨大地

震に備えるため、同市でも

①防災・減災体制の強化と

市民の防災意識の向上に努

めること②市立小・中学校

への防災ヘルメットの配備

を速やかに進めること―

も併せて要望した。

これに対し、河村市長は

「被災地へできる限りの支

援をしていく」と答えた。

さらに、名古屋市でも町内

会など身近な単位で防災体

制を構築していく重要性を

述べ、ヘルメットの配備も

前向きに検討していく考え

を示した。